

コンクリート構造物の 補修・補強に関するフォーラム 2021



事例にみるコンクリート構造物の健康寿命の延ばし方

近年、国土交通省ではインフラ長寿命化計画に基づいたコンクリート構造物の維持管理を積極的に推進しています。例えば橋梁やトンネルでは5年に一度の定期点検が義務化され、構造物の計画的な点検、診断、補修、補強、更新等の維持管理サイクルの確立に取り組んでいます。当協会は、コンクリート構造物の長寿命化とは、人間に例えると「健康寿命」を伸ばすことであり、健全な状態を維持しながらできるだけ長持ちさせることだと考えております。

そこで、本年度のフォーラムでは、「コンクリート構造物の健康寿命を考える」をテーマとし、補修・補強事例を多く交え、予防保全と事後保全の双方の観点に立ち、経済性を考慮してコンクリート構造物の健康寿命を延ばすための維持管理の考え方、最新の調査診断技術と適切な維持管理技術を紹介します。

また、産学官の講師陣として、国土交通省からは「国土交通行政の最新動向と政策」について、学術分野からは「健康寿命を延ばすための最新の考え方」について、産業分野からは最新の調査・診断、補修技術について解説を頂きます。

我が国のコンクリート構造物は確実に高齢化が進み、直ちに対策が必要なものも少なくありません。それらに対して適切な調査・診断・補修設計・補修工事を行うことは維持管理に関わる技術者の責務です。

今年も、本フォーラムがコンクリート構造物の維持管理業務に携わる技術者の皆様の光明になる内容を提供できるよう努めます。

※本プログラムは土木学会認定CPDプログラムです。(5.4単位/日)

東北フォーラム(宮城)

開催日時 **2021 6/2 水**
10:00~16:55 (※開場9:30)

会場 **仙台国際センター
大会議室 橋**

宮城県仙台市青葉区青葉山無番地
<http://www.aobayama.jp/>

定員 **144名**
※定員になり次第締め切らせていただきます。

参加無料

詳しくは下記QRコード
HPにてお確かめください



■主催 / 一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会

<http://www.j-cma.jp/>

■後援 / 【官公庁】国土交通大臣、中国経済産業局長、広島県、広島市、香川県、高松市、宮城県、岡山市、岡山市、沖縄県、那覇市、北海道、札幌市、東京都、愛媛県、松山市、福岡県、島根県、松江市、愛知県、名古屋市、山口県 ※地方自治体は開催道県の開場のみ後援 【学会・協会】(公社)土木学会、(一社)日本建築学会、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)日本材料学会、(一社)セメント協会、(公社)日本建築士会連合会、(公社)日本技術士会、(一社)日本コンクリート診断士会、コンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会、日本エルガード協会、(公社)腐食防食学会、ASRリチウム工法協会、Q-R 工法協会、広島県土木施工管理技士会【(一社)建設コンサルタンツ協会】協会本部、北海道支部、東北支部、関東支部、北陸支部、中部支部、中国支部、九州支部 ※各支部は当該エリアの会場のみ後援 【(一社)測量設計業協会】(一社)宮城県測量設計業協会、(一社)東京都測量設計業協会、(一社)新潟県測量設計業協会、(一社)石川県測量設計業協会、(一社)愛媛県測量設計業協会、(一社)鳥取県測量設計業協会、(一社)島根県測量設計業協会、(一社)広島県測量設計業協会、(一社)愛媛県測量設計業協会、(一社)佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会、(一社)長崎県測量設計コンサルタンツ協会、(一社)大分県測量設計コンサルタンツ協会 ※最寄りの会場のみ後援 【報道関係】(株)中建日報社、(株)日刊建設産業新聞社、(株)九建日報社 ※2021年3月15日時点

Lecture Program



そごう しげゆき
十河 茂幸先生

所属/近未来コンクリート研究会 代表
(一社)コンクリートメンテナンス協会 顧問
専門分野/コンクリートの製造システムに関する研究
コンクリート構造物の施工技術に関する研究
コンクリートの耐久性向上技術に関する研究
コンクリート構造物の維持管理技術に関する研究
資格/工学博士、土木学会名誉会員、日本コンクリート工学会名誉
会員技術士(建設部門)、コンクリート診断士、土木学会特
別上級資格[鋼・コンクリート][メンテナンス]
所属学会/【土木学会】○コンクリート標準示方書改訂委員会2007年版
幹事 ○吉田賞選考委員 ○土木学会技術者資格認定委員会
主査 土木学会全国大会委員会 委員長などを歴任
【日本コンクリート工学会】○コンクリート基本技術調査委員
会委員長 JCI 規準委員会 委員長 ○コンクリート構造物の
耐久性向上のためのブリーディング制御に関する研究委員会
委員長 ○東日本大震災特別委員会 材料施工小委員会
委員長 コンクリートの収縮問題検討委員会 委員長ほか
多くの委員会の委員長、副委員長、幹事、委員、顧問を歴任
著書/○コンクリートのひび割れがわかる本(セメントジャーナル社)、
○コンクリート診断士試験合格指南(日経コンストラクション)、
○コンクリート診断士試験重要キーワード 120(日経コンス
ラクション)
○コンクリート名人養成講座(日経BP社)ほか多数
賞 /セメントコンクリート論文賞(2回)、
日本コンクリート工学協会功労賞



えら かずのり
江良 和徳氏

所属/コンクリートメンテナンス協会
極東興和(株) 営業本部補修部補修技術課
業務内容/コンクリート構造物の調査、診断、補修、補強業務
亜硝酸リチウム関連技術に関する研究開発
所属学会/土木学会、日本材料学会、日本コンクリート工学会、
プレレストコンクリート工学会
賞 /平成21年度 日本材料学会 論文賞
平成22年度 日本材料学会 技術賞
備考/平成18年度より京都大学大学院の宮川豊章教授ご指導の
下でリチウムイオン内部圧入工をテーマとした研究を行い、
平成22年3月に博士(工学)の学位を取得



かしま あつし
鹿島 篤志氏

所属/住友大阪セメント(株) 建材事業部
営業統括グループ
業務内容/コンクリート構造物の電気防食工法における調
査、診断、設計、補修業務(塩害が中心)、乾式
吹付け「リフレドライショット工法協会」事務局
資格/コンクリート診断士、
JCPEコンクリート電気防食管理技術者
所属学会/土木学会
賞 /第8回コンクリート構造物の補修、補強、
アップグレードシンポジウム 優秀論文賞

Time Schedule

6月2日(水) 開場9:30

開会 主催者挨拶・趣旨説明 徳納 剛 10:00~10:10

第1部 武田 滋生氏(国土交通省 東北地方整備局 道路保全企画官) 10:10~11:00

「国土交通行政の現状と課題(仮)」

休憩 11:00~11:10

第2部 江良 和徳氏(コンクリートメンテナンス協会 技術委員長) 11:10~12:00

「維持管理シナリオを考慮した補修工法選定の考え方
~予防保全と事後保全~」

昼休憩 12:00~13:00

第3部 鹿島 篤志氏(CP工法研究会、エルガード協会) 13:00~14:00

「電気防食技術と施工実例の紹介」

休憩 14:00~14:10

第4部 江良 和徳氏(コンクリートメンテナンス協会 技術委員長) 14:10~15:10

「亜硝酸リチウムを用いたコンクリート補修 一問一答
~よくある質問にお答えします~」

休憩 15:10~15:20

第5部 十河 茂幸先生(近未来コンクリート研究会代表) 15:20~16:15

「小規模橋梁を対象とした点検要領とその事例」

第6部 鈴木 崇之氏(一般社団法人セメント協会) 16:15~17:00

「セメント系補修材料の使い方」

※講演者、講演題目は3月15日現在のものであり、変更される場合が
あります。ご了承ください。

参加申込 **参加費/無料** <http://www.j-cma.jp/>

■申込先/(一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページ
より該当のフォーラム会場へお申込下さい。

※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。



すずき たかゆき
鈴木 崇之氏

所属/(一社)セメント協会 セメント系補修・
補強材料推進WG
日立セメント(株) セメント技術営業部
業務内容/モルタル・コンクリート製品の開発
および営業
資格/コンクリート主任技士